

ヒマワリのような笑顔のキミへ

ラジオネーム… 佑司ゆうじ

今年も、大きなヒマワリが太陽に向かって咲いてくれました。
そしてたくさん種をつけてくれたよ。

33年前に結婚して、2人の子育てに一生懸命尽くしてくれたキミ。
自分の稼ぎもあまりなかったのに、文句や不満を言うでもなく、いつも

「節約、節約…」と言いながら家事をこなしてくれました。
子供たちが社会人になっても大して無駄遣いもしない儉約タイプになって
くれたのは、間違いなくキミのおかげだと思います。

俺は、いつも笑顔を忘れないキミの顔が好きでした。
年を取ってシワの増えた目元を見て、一緒に年を重ねてきたことを
しみじみ実感するときもあったかな……。

涙を見せることはあまりなかったキミが、つらい壁にぶつかったのは、
7年前に大きな病気が見つかった時でした。そこから笑顔の回数は減り、
病室で涙する姿を見て、「俺が病気を代わってあげられたら良いのよ」と
何度思ったことか……。

病気が進行していき、あと何年生きられるのかと思いはじめていた4年前、キミが言ってくれた「家にヒマワリを植えてみたら？」という言葉。ヒマワリの種を買って庭に植えてみると、夏の盛りには、真っ黄色なヒマワリが花を咲かせてくれました。

それを見ていると、昔の頃のキミの笑顔を見ているような気がして、家で一人、しばらく泣いていました。でも泣いた後は、なんだかスッキリと、そして元気をもらっていたのかもしれない。

その翌年にキミは亡くなってしまったけど、毎年ヒマワリを植えては次の年にまた種を植えて、年々大輪の花を咲かせるようになってきました。そしてたくさんヒマワリの種が出来たので、「近所さんに配ってみるとあちこちの家で咲いてくれます。

今年も大きなヒマワリが咲きました。

やっぱりキミの素敵な笑顔を見ているようです。

来年も、再来年も、俺が元気である限り、ヒマワリを育てていこう。

【リクエスト曲】 () ドリーミングガール / 山下達郎 ()